



# Library News 310号

2020年3月発行

徳島県立城東高等学校 図書館

読書ってとっても大事。読書で得られるものって、  
かけがえのないものだよという話です

## 「読書という体験、そして勉強」

古田アキノブ

「読書は体験である」

ということ、和歌山大学の天野雅郎先生という方が書かれているのを読んで、うまいこと言うなあ、と思ったのです。※1

じっくり本の世界に入り込み、心の深いところで登場人物や著者、そして自分とも向かい合えば、身体を通した経験にも劣らない感銘が得られます。一冊の本との出会いが、ときには人生を変えることがあったりする、それが読書の力です。

「勉強」はどうでしょうか。勉強を「いい点を取る」「いい大学に入る」ための手段と見なす空気は、昔から根強く感じます。もちろん学びはそんな道具的なものじゃないんだけど、社会の選別や序列化の圧力が強すぎて、皆が「テスト対策=勉強」という場所に急かされ追い込まれているように思えます。

そのせいもあるのですが、学びを「味わうもの」ととらえてない人が多いような気がします。「効率的にやりたい」「無駄なことはしたくない」という感じが何となく先に立って、ひとつの事をじっくりと立ち止まって深く考えるという習慣が失われがちにも見えます。こんなふうに矮小化された「勉強」なら、「豊かな体験」と言うには、ちょっと違うよなあと思うのですね。

「読書」もまた、何かの目的があってなされることも多いのだけれど、心の深いところをいったんくぐらせるからか、思考が深くなり、感銘は忘れ難いものになることも多いのだと思います。

深い思考をする習慣をつけると、世界が見えてきます。この世界は多面的で複雑です。教師の言葉や、教科書に書いてあること、エライ人の言うことだって正しいとは限らないのです。知れば知るほど、何が正しいか分からず、あなたは途方に暮れて立ちすくむこともあるかも知れない、そんなとき、一冊の本が、あなたのアタマを解きほぐしてくれる助けになるかもしれません。

休校も長くなって、いよいよ春休みです。ぜひ図書館で本を借りて読み、世界と向かい合い、いろいろなことを深く考えてほしいと思います。

※1 天野雅郎「読書という体験 ——「教養」の来た道(11)」

<http://www.wakayama-u.ac.jp/kyoyonomori/message/-11.php>

T大に合格したO君に英語の勉強方法を聞いたよ。図書室の英字紙をずっと使ってくれていました(>▽<)

私は英語の勉強で何をすればいいかわからなかった上、そんなに勉強する意欲もなかったので、英字新聞(alpha: 単純めの英字新聞)を読んでいました。毎週新しいものが来るので、月曜日に借りて平日は朝ごはんを食べながら(絶対に汚しちゃだめですよ)15分程度読み、土日に読みきれなかったところで、おもしろそうな記事を読んでいました。辞書は使わず、大まかな意味が取ればいいくらいの気持ちで読んでいました。継続的に読んでいたわけではなく、飽きたらやめて読みたくなったら読んでいました。はまったら楽しいので興味のある方はぜひ読んでみてください。  
英語の勉強は単語帳とこれくらいしかしていませんが、1年生の冬に英検準一級、TOEIC IPは2年生のときの冬に865点くらい取れました。

編集補足：最後の行は具体的な数値があった方がいいかもということで書いてくれました。参考にしね。

英字紙は最新号以外は貸出できません。『alpha』以外に『Japan News』もあります。

# 新しく購入した図書

内容が分かるように題名のあとに副題を入れました。著者名のあとにも少し紹介あり。

S新書 B文庫 IB岩波ブックレット M漫画 T徳島の本

	007	この1冊でまるごとわかる5G&人工知能ビジネス	2020	日経クロストrend // 編
	019	「読む力」と「地頭力」がいきなり身につく東大読書		西岡 亘誠 // 著 “能動的な読書”を心がけよう!
T	019	徳島県優秀作品集		徳島県学校図書館協議会 令和元年度夏の読書感想文集
	031	現代用語の基礎知識	2020	自由国民社 // 編集
	159	抜萃のつどり	その79	
S	114	新実存主義		マルクス ガブリエル // 著 心と脳は同じものか。実存主義と心の哲学をつなげる。
S	121	日本思想史		末木 文美士 // 著
S	209	海の地政学:覇権をめぐる400年史		竹田 いさみ // 著
S	222	江南の発展:南宋まで		丸橋 充拓 // 著
B	222	十八史略		竹内 弘行 // 著 角川ソフィア文庫のビギナーズブックです。
	290	地図化すると世界の動きが見えてくる		伊藤 智章 // 著 そのものズバリ。世界の今を地図で捉えよう。
	318	世界のコンパクトシティ:都市を賢く縮退するしくみと効果		谷口 守 // 編著 カラー写真も多い。視覚からも理解しよう。
S	319	中国の行動原理:国内潮流が決める国際関係		益尾 知佐子 // 著
S	319	一気にわかる!池上彰の世界情勢	2020	池上 彰 // 著
	320	18歳までに知っておきたい法のはなし		神坪 浩喜 // 著
S	329	「国境なき医師団」になろう!		いとう せいこう // 著 組織として、医師以外にも多くの仕事や役割がある。
T	330	徳島経済	88-103	徳島経済研究所 // [編]
T	332	徳島県の経済と産業	2016-2019	徳島経済研究所 // 編
S	334	移民の経済学:雇用、経済成長から治安まで、日本は変わるか		友原 章典 // 著
	336	会計の世界史:イタリア、イギリス、アメリカ500年の物語		田中 靖浩 // 著
B	336	帳簿の世界史		ジェイコブ ソール // 著 歴史の裏にはすべて、帳簿を駆使する会計士たちがいた。
	366	幼稚園教諭になるには		大豆生田 啓友 // 著
	366	行政書士になるには		三田 達治 // 編著
	366	薬剤師になるには		井手口 直子 // 編著
B	367	女の子は本当にピンクが好きなのか		堀越 英美 // 著 (ピンク)という色の持つ社会的意味の変遷を辿る。
	368	本当の貧困の話をしよう:未来を変える方程式		石井 光太 // 著 日本と世界、両方取り上げているよ。
	369	世界中の子どもの権利をまもる30の方法		国際子ども権利センター // 編
S	375	アクティブ・ラーニングとは何か		渡部 淳 // 著
S	375	小学校英語のジレンマ		寺沢 拓敬 // 著
	379	紙1枚!独学法:すべての知識を「20字」でまとめる		浅田 すぐる // 著 知識を「まとめ」て「整理」する。
B	380	民俗学		宮田 登 // [著]
S	420	やりなおし高校物理		永野 裕之 // 著
	421	量子論のすべてがわかる本		科学雑学研究倶楽部 // 編
	421	フラクタル		ケネス ファルコナー // [著]
S	490	日本人の病気と食の歴史:長寿大国が歩んだ苦難の道		奥田 昌子 // 著
	510	荒廃する日本:これでいいのかジャパン・インフラ		インフラ再生研究会 // 著 大判ビジュアル本。
M	726	はたらく細胞フレンド	1、2	和泉 みお // 漫画 はたらく細胞ファンに新シリーズをお届け。
M	726	ちはやふる	43	末次 由紀 // 著
M	726	神様のバレエ	21	西崎 泰正 // 作画
S	780	オリンピック・パラリンピックを学ぶ		後藤 光将 // 編著
S	810	「頭がいい」の正体は読解力		樋口 裕一 // 著 「語彙力」→「文章力」→「読解力」の3ステップで。
	816	小論文はじめの一步:身近なテーマで考える力をやしなう		根岸 大輔 // 著
	820	漢文名文選:高校生のための古典ライブラリー	故事成語編	三上 英司 // 編著 故事で漢文に強くなろう。原文と解釈。
B	913.6	月と星の還るところ		宮池 貴巳 // 著
B	913.6	太陽と月の眠るところ		宮池 貴巳 // 著
B	913.6	ソードアート・オンライン	23	川原 礫 // [著]
	913.6	イマジン?		有川 ひろ // 著
B	913.6	新米獣医ですが、妖怪の診療ははじめます。		片瀬 由良 // 著
B	913.6	司波達也暗殺計画	3	佐島 勤 // [著]
B	913.6	化学探偵Mr. キュリー	8	喜多 喜久 // 著
B	913.6	スマホを落とすだけなのに 戦慄するメガロポリス		志駕 晃 // 著 シリーズの第三弾。今回もスピード感とサスペンス満載。
B	986	戦争は女の顔をしていない		スヴェトラナ アレクシエーヴィチ // 著 ノーベル文学賞作家の名著。